

数学

神戸大学 [理系] (後期)

<全体分析>

試験時間	120 分	解答問題数	5 題
------	-------	-------	-----

解答形式
記述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

出題の特徴

例年は数学Ⅲの出題が多い。論証の問題も多く出題される。

その他トピックス

今年はコロナ禍の影響で現役生を考慮したためか、数学Ⅲの問題が1問しかなかった。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
1	整式・整数	数学Ⅱ 数学A	整式の計算、倍数、背理法	やや易
2	確率	数学A	球の取り出しに関する確率	標準
3	空間ベクトル	数学B	ベクトルの係数に関する論証	やや難
4	2次方程式	数学Ⅰ	2次方程式の解の配置	やや易
5	微分法・積分法	数学Ⅲ	定積分で表された関数の最小値	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

計算が煩雑な設問と論証がやや難しい設問が多いので、この2点を重点的に強化したい。

例年は数学Ⅲからの出題が多いので、この分野の強化も必須である。